

目標達成計画

作成日：令和元年6月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング 基本的に6ヶ月毎にモニタリング実施見直しをしているが、利用者様とご家族の関係が良い場合に限られてしまう。	ご本人とご家族様参加の、サービス担当者会議を意識し、担当と一緒に開催を全員行う。	職員 ・担当にもケアプラン更新月を分かりやすく提示し、担当者会議時に参加できるように設定する。 ご家族 ・前もってご連絡する。来て下さらない場合は、利用者様を連れてお出かけのような形で行っても良い。	8ヶ月
2	35	○災害対策 一事業所ではないので、連携が大切。去年は地域との防災訓練ができなかった。自然災害を想定し、地域も含め、何がどれだけ必要か一覧にし、東海市の同法人・ボランティアさんと一緒に考える。	・のんびり村全体・地域の方と一緒に、避難訓練を行う。AEDの実施も行う。 ・消防、地震、津波等が起こった場合、職員全員が把握できる一覧作り。	・6月に、消防訓練の実施。AED共に。 ・東海市の同法人とボランティアさんと、マニュアル表を作成する。 ※必要物品、対応連絡先・どれから利用するのか。	8ヶ月
3	13	○職員を育てる取り組み 個々に学習会のお知らせをしているが、全員参加ができていない。参加者が伝達学習をする。事業所内の学習会になっている。なかなか、外部学習会への意欲的な参加が少ない。	常勤職員全員の外部学習会、法人内他施設での学習会への参加、個別計画書を作成する。	※ 個別に必要な学習会の計画を立てる。面接をし、希望を聞く。 ※ 学習会情報を伝え、個人的に学んでほしい学習会に参加してもらう(管理者が声かけ)。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。